

さっぽろのまちづくりにみんなの声を届けよう!

第26号
令和4年3月発行

みどりとは?
公園や河川、森林などの
ほか、樹木や草花を「みど
り」と呼んでいます。



ありあけ たき しぜん たんしょう もり
有明の滝 自然探勝の森

「札幌市内のみどりや公園について」をテーマに子どもたちから提案や意見を募集するため、返信用ハガキ付き用紙を市内の学校などに配ったところ、合計226通の意見が寄せられました!

イラストを交えた具体的な意見や、学校近くの川の問題について考えた意見など、子どもたちの幅広い視点から考えた参考になる意見がたくさん届きました。

今回はみなさんから届いた意見の一部を紹介いたします!!

札幌市内のみどりや公園について



おどろき公園
大通公園

札幌市役所では、様々な場面で子どもが意見を言う「子どもの参加」の機会をつくり、まちづくりに子どもの視点を生かす取組を進めています。

「子どもの提案・意見募集ハガキ」は、子どもたちから市政やまちづくりに関する提案や意見を募集する取組です。

子どもの提案・意見募集ハガキ



子ども通信

この通信では、「子どもの権利」に関するさまざまな取組をお知らせします。

Q1 みどりの大切さをもっと知ってもらいたいにはどうしたらいいだろう?

札幌の美しいみどりを守っていくため、みなさんからはもともと多くの人々にみどりの大切さを知ってもらったためのアイデアを募集しました!

ポスターやテレビ、YouTubeなどを活用するといった、多くの人たちに効果的に呼びかけられる方法があげられたほか、クイズやスタンプラリーなど、楽しみながらみどりに触れられる機会を作るといったアイデアがありました。

また、学校の授業で取り入れるなど、学ぶ機会を増やすという提案や、みどりがなくなる影響を知らせるといった意見もありました。

☆ほかにはこんな意見

植林イベントを開催し、参加者を「植林/い/エ」に認定する。



クイズなどをのせた「みどりカード」を作つて、小学校などに配る!

紙芝居や絵本を作つて、子どもたちに読み聞かせる!

みどりの大切さを書いた袋に花の種を配ると、みどりの大切さが伝わるとともに、花などのみどりを増やすことができる。

建物の屋上や歩道に木や花を植え、地域で協力して育て管理する。



札幌市の考え方

札幌のみどりの大切さをもっと知ってもらうための方法や、多くの人々に親しまれる公園について、たくさんの方々のアイデアをいただきありがとうございます。

札幌市の大きな公園や森林では、それぞれの場所ですぐに植物や生き物の観察会や自然を守るための場を通じ、みどりの大切さを伝えていく活動を行っています。



自然観察会の様子

今後は、みなさんからいただいたアイデアを参考に、クイズなどを取り入れた、楽しみながら学べるイベントの開催を一層充実させるとともに、多くの人々にみどりの大切さを知ってもらえるよう、ホームページなどを活用して、みなさんにわかりやすくお伝えしていきたいと思っています。

次に、もっと多くの人々に親しまれる公園についてですが、誰もが快適に過ごせる公園となるようなアイデアをたくさんいただきました。

札幌市では、古くなった公園を新しくすると

きは、バリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れ、誰もが使いやすい公園となるよう取り組んでいます。

また、町内会や小学校へアンケートなどを行い、地域のみなさんと話し合いながら、どのような公園にしていくかを決めていきます。

今後は、みなさんからの意見やアイデアを参考に、多くの人々に親しまれる公園づくりに進めていきますので、みなさんも身近な公園が新しくなる際には、アンケートや話し合いの場にぜひ参加してみてください!



こんな公園がいいかも! みんなのアイデア

Q2 みんなに親しまれる公園を考えてみよう!

誰もが使いやすい、多くのひと々に親しまれる公園にするためのアイデアを募集!

アスレチックやブランコなど人気のある遊具を増やす、ボール遊びができる公園など子どもが楽しめる公園のアイデアがたくさん!

ほかには、自然豊かでゆったりできる公園、高齢者が過ごしやすいようにベンチを増やす、小さい子が遊べる安全な遊具や大人も使える健康遊具など、子どもだけでなく多くの人が快適に過ごせる公園を考えてくれました。

また、クラスでアンケートをとった結果をもとに意見をまとめ、レポート形式で提出してくれたものも!

たくさんの方々のアイデアありがとうございました。

4まち子どもオンライン交流会開催

奈井江町

札幌市

北広島市

長野県松本市



札幌市では、札幌市と同様に「子どもの権利条約」を定めている奈井江町、北広島市、長野県松本市の子どもたちの交流会を毎年実施しています。

今年も昨年度に引き続きオンラインでの交流会を開催。各自治体から小学5・6年生9名が集まり、「あなたのまち、わたしのまちのいいところ」をテーマに意見交換や活動発表を行いました。

まずは各まちからまちの特徴や観光名所などを紹介。

長野県松本市の紹介



参加者からは、「ほかのまちに行ってみよう」と思ったり、「みんなの話を聞いて、自分の視野が広がった」との感想がきかれ、子どもたちにとって貴重な参加機会となりました。

では、本州と北海道との違いに、子どもたちからは驚く声! 活動発表では、それぞれがたずさわっているまちづくりに関する活動について発表し、普段質問がでるなど、普段話すことのできない子どもたちと積極的に交流を行いました。

毎年11月20日は「さっぽろ子どもの権利の日」



子どもにとって大切な権利
♥安心して生きる ♥豊かに育つ
♥自分らしく生きる ♥参加する

札幌市子ども未来局子どもの権利推進課
〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目
大通バスセンタービル1号館3階
電話: 211-2942 FAX: 211-2943
メール: kodomo.kenri@city.sapporo.jp



令和4年(2022年)3月発行

